

トピックス



ようこそ、ふうせんクラブへ

ふうせんクラブスタッフ 青木 美奈子

毎週火曜日午前10時オープン。五十嵐コミュニティハウス1階和室には、小さなかわいい笑顔が揃いはじめます。ワクワクドキドキの毎週の嬉しい出会いのひとつです。自由遊び、絵本の読み聞かせや体操、時にはその季節にちなんだ行事等、正午まで気軽に楽しく過ごします。赤ちゃんから人生の達人まで幅広い年代がまぜこぜであちこち話しの花が咲いたり、飛びまわったり大賑わいです。

ふうせんクラブは、“みんなで一緒に子育てを楽しもう”をモットーにオープンして9年目を迎えました。育児に伴う不安や孤立感を予防し、子育てを地域全体でサポートしようという取り組みです。様々なバックアップを得て、地域の方・五十嵐コミ協・民生児童委員等がスタッフとして運営しています。また、偶数月第1火曜日には保健師

さんの育児相談等も実施しています。子育てのサポートといっても、私達スタッフの方がかわいい笑顔や育児に取り組むママ達から元気をもらっています。ふうせんクラブは地域の居場所として誰でも元気になれる場所です。いつでも地域の皆様をお待ちしています!!“ようこそ、ふうせんクラブへ”



- *開催日時・・・毎週火曜日 10:00~12:00
- *開催場所・・・五十嵐コミュニティハウス 1F 和室
- (※第5週と祝日の火曜日は、お休みです。)

欲しいことは欲しい。いやもちろん、暇な時間と財布のゆとりもめて空を見上げる気持ちを見失わずにいたい。なに忙しくても、夕日が見えたら少し車を止めて空を見上げる気持ちを見失わずにいたい。いやもちろん、暇な時間と財布のゆとりも欲しいことは欲しい。

教育がこれからも必要である。う。甘やかした弱い心は、すぐにゆとりを失いくじけてしまう。認識を新たにしたいゆとり教育がこれからも必要である。う。甘やかした弱い心は、すぐにゆとりを失いくじけてしまう。認識を新たにしたいゆとり教育がこれからも必要である。う。甘やかした弱い心は、すぐにゆとりを失いくじけてしまう。認識を新たにしたいゆとり教育がこれからも必要である。

閑話休題

夕日を眺めて

五十嵐小学校PTA会長 星 巧

海に沈む夕日をながめるのが好きである。空には少し雲があつたほうが良い。雲は太陽の光を昼とは逆方向から受け、昼より一層明るく赤く

光り出す。グラデーションをなぞって東の空に目をやると、そこには夜の空がある。昼夜の境の発見は、心を童心に返らせてくれる。今年度から始まった新しい学習指導要領では授業数が増え、かつてのゆとり教育とはずいぶん変わったが、ゆとりが重要でなくなつたわけではあるまい。ただ、私はこれまでのゆとり教育には違和感を感じていた。毎日たくさん勉強するとゆとりが無くなるだろう

か。着眼点が違う。子供たちは自分のとは違うものさしを押し付けられた時、心にゆとりを失うのではないか。ゆとり教育とは、あらゆる価値観が交錯する世の中で、自分のものさしを失くさない強い心を育むことだと思

う。甘やかした弱い心は、すぐにゆとりを失いくじけてしまう。認識を新たにしたいゆとり教育がこれからも必要である。う。甘やかした弱い心は、すぐにゆとりを失いくじけてしまう。認識を新たにしたいゆとり教育がこれからも必要である。

編集後記

今年はセミの鳴き声が全く聞こえて来ません。気象庁によると春先の寒さで成長が遅れているとの事、セミたちも今年は大災害で人間たちが苦しんでいるから静かにしていようと思っているのではないのでしょうか。まだまだ暑い日が続きますが熱中症にかからぬよう水分補給をしっかりと暑い夏を乗り切ってください。今号も原稿をお寄せいただいた会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。(事務局 阿部)

東日本大震災により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます
当コミ協地域に避難されていらっしゃる方々が大量いらっしゃいます。私たち一人ひとりができること・・・みんなで考え、行動していきましょう。



五十嵐小学校区 コミ協だより

第8号

砂丘

発行 五十嵐小学校区コミュニティ協議会
発行人 小林 勇
編集 事務局
新潟市西区上新栄町 4-5-68
Tel. 025-260-6600

e-mail : ikarashi-komikyou-ji@onyx.ocn.ne.jp



チューリップ ツリー
(寺尾中央公園内)

第6回 定期総会 開催される

【日時】平成23年5月14(土) 午後1時30分～
【会場】五十嵐コミュニティハウス ホール

※ 総会の成立総数55名のうち、出席36名、委任状12名、欠席7名。会則第11条2項による定足数を満たし、総会が成立しました。



西区区長との懇談会



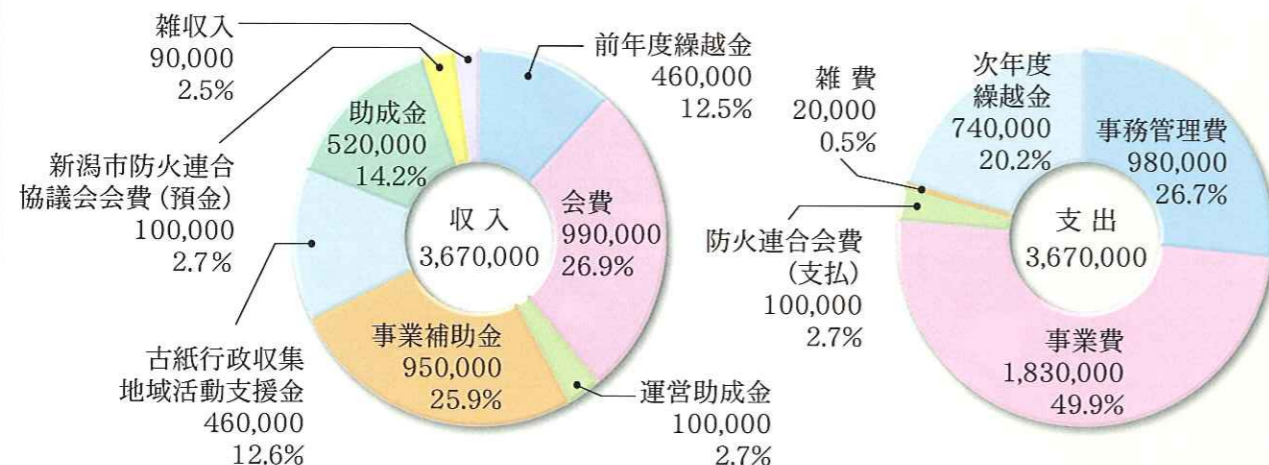
*** 鈴木 亨 西区区長が来賓としてご出席くださったので、総会の前に懇談会を開催しました。***

- 五十嵐コミ協の事務局設置問題について～
五十嵐コミ協は既に五十嵐コミハウスを活用しているので、コミハウスを拠点に管理運営してはと考えている。諸問題はあるが、実現に向けて相談しながら進めていきたい。
- 五十嵐コミ協地区の除雪問題について～
当地域の現状は理解している。西区に合った除雪制度を検討していきたい。

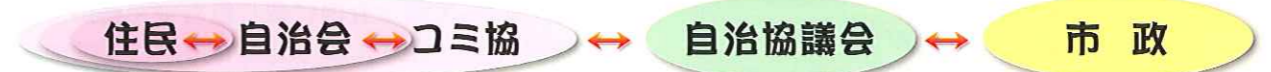
平成22年度の活動をふりかえる

- 合同防災訓練の実施
 - ・安心安全な街づくり
 - ・自主防災組織の設立を支援する
- コミ協事務所の設立に向けて話し合いを行う
- “新潟シティマラソン2010”に協力
- 隣接3コミ協(真砂・青山・五十嵐)の情報交換会の開催
- 西区自治会への参加
 - ・地域の問題や住民の意見をコミ協を通じて自治協議会へ反映させる
 - ・“地域茶の間づくり”への支援
 - ・理事会の開催(2ヶ月に1回)
 - ・寺尾線開通記念“キャンドルナイト”の開催

平成22年度決算報告



平成23年度 基本方針

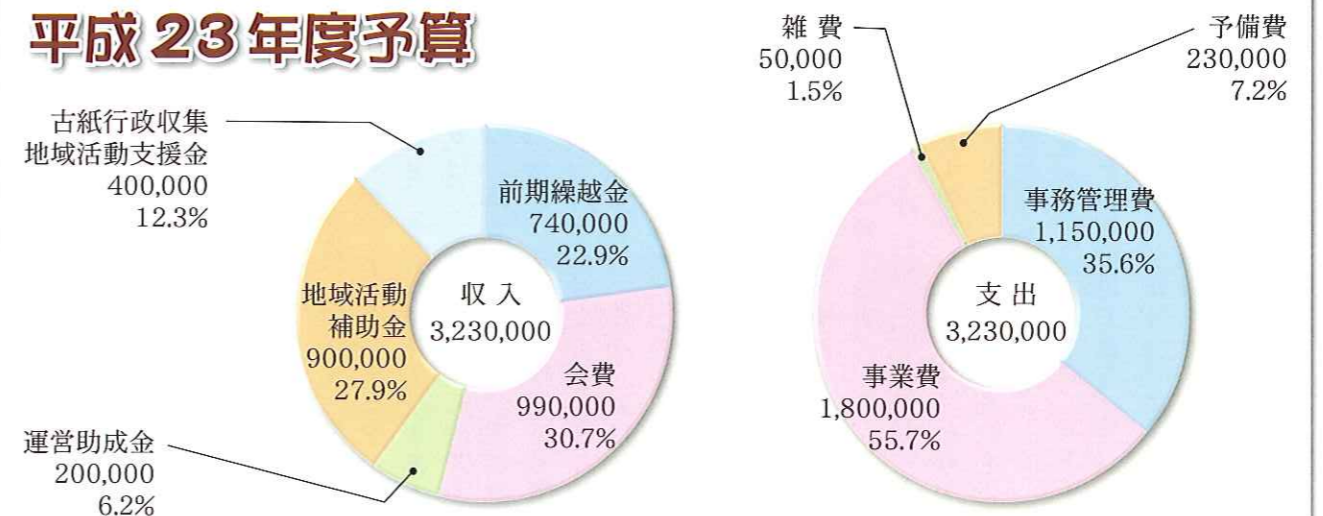


- 住民の市政参画が活発に行われるように取り組む。
- 基本的に自治会単独で実行できる事業・行事などは『自治会』で、自治会単独では解決できない問題や複数の自治会に関係する問題などを重点的に取り組む。

平成23年度 活動計画

- コミ協事務所の設置に向けて努力する。
- 地域の問題・住民の意見を集約し、積極的に自治協議会へ働きかける。
- 同様の地勢を抱える真砂コミ協・青山コミ協との協議を活発に行う。
- 2ヶ月に1度理事会を開催し、自治会との連携を図る。広報活動の充実を図る。
- 交通安全全部会
 - 高齢者及び子供たちの交通安全の意識の高揚をはかる。
- 福祉部会
 - 地域福祉計画への取り組み
 - ・「地域の茶の間づくり」の支援
 - ・「ニコニコヘルスアップ教室」の開催など
- 安心安全部会
 - 自主防災活動及び自主防災組織の促進。
 - ・合同防災訓練
 - 防犯活動の啓発の促進
- 人づくり部会
 - 子供たちの「安心安全な居場所」づくり。
- 街づくり部会
 - コミ協地域内の実態調査地図の活用

平成23年度予算



自治会の紹介 上新栄町第三自治会

上新栄町第三自治会の昨今

自治会長 増田 正

当自治会の歴史を見ますと昭和50年代から新潟市街地の周辺住宅地として急速に発展し平成8年頃の240世帯が最も多くその後は、現世帯数の220世帯前後で推移しております。自治会発足以来大きな災害による被災や事件事故などの発生がない安心安全な町であることが自慢だと思ってお

ります。近年は小学校入学1名と云う年もあり少子高齢化が進んでおります。これから目指す自治活動は、学校教育部、交通部、福祉友愛等へ一層の支援充実を図り子供たちや高齢者の安全確保と現役世代が留守を託せる安心な地域環境づくりに努めてまいります。また、各方面で多彩に活動されておられる方も町内には沢山おられますので、お力を借りながら幅広い世代が参加できる行事を進めると共に、コミ協活動と連携を図り、自治会、周辺地域全体の絆を深めることが出来ればと思っております。